

うだし

社協だより

No.112

令和6年9月1日

社会福祉法人
宇陀市社会福祉協議会

聞こえのサポーター

養成講座 参加者募集

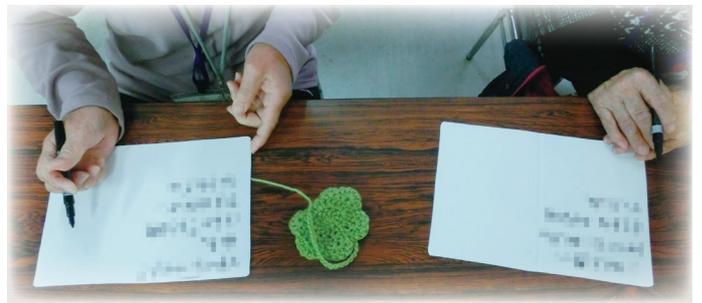


開催日時

11/11(月)・11/25(月)・12/2(月)

(全3回)

13時30分～15時30分



聴覚に障がいのある方のコミュニケーション手段として、手話だけでなく筆談のように書いて伝える方法があります。

聞こえにくいことの疑似体験や難聴の方との交流を通して、サポーターとして必要な支援方法を一緒に学びましょう。

- 対 象** 宇陀市内に在住・在勤・在学の方
場 所 榛原総合センター 2階 研修室2 所在地:宇陀市榛原萩原2610-1
定 員 10名(先着順) ※受講者が少ない場合は講座を中止することがあります。
費 用 教材費1,100円(受講料は無料)
申込先 宇陀市権利擁護センターへ10月11日(金)までにお申し込みください。
☎0745-88-0778

主な
内容

- P2 赤い羽根共同募金運動ご協力をお願い
- P3 家族介護教室開催のお知らせ／やすらぎの会に参加しませんか
- P4 手話奉仕員養成講座がはじまっています／「声の便り広報」のお知らせ
- P5 地域のお宝発見／車いすの貸し出し
- P6 令和5年度事業報告
- P7 令和5年度決算報告
- P8 相談日のお知らせ／リサイクル情報／善意銀行／ほっとひといき



 この社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成を受けて作成しています。

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします

(10月1日からスタート)

※12月中は歳末たすけあい募金運動とあわせて行います。



皆様からいただいた募金は、私たちの地域で使われています。

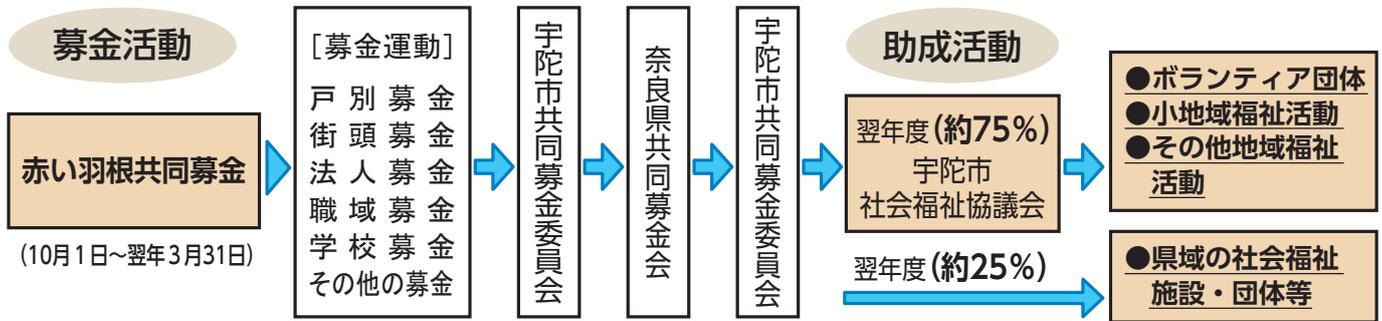
集まった募金の約75%は、翌年度に宇陀市内で使われています。残りの約25%は、奈良県の広域的な課題を解決するための活動に使われています。

災害にも赤い羽根共同募金は使われています。

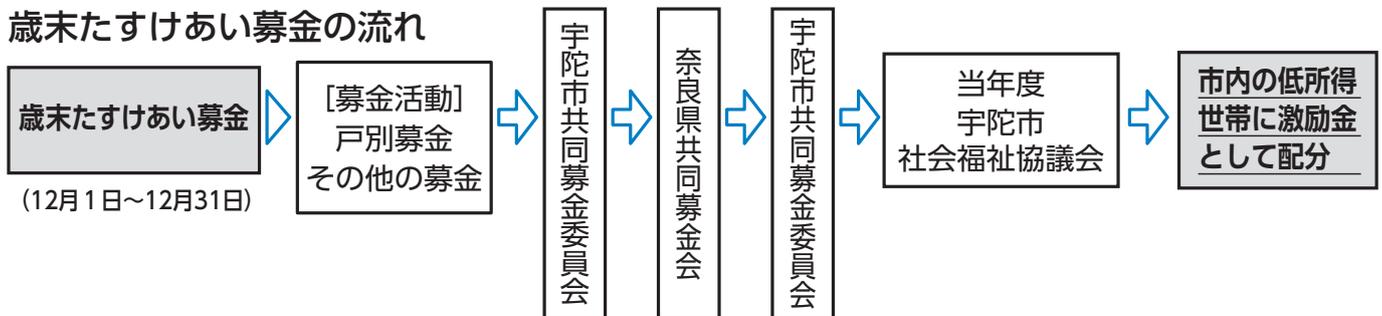
募金額の一部は毎年「災害等準備金」として奈良県共同募金会で積み立てられており、災害発生時には、災害被災地で速やかに支援活動が行えるよう災害ボランティアセンターの開設・運営のための資金として、また被災した福祉施設の復旧支援に使われます。

私たちの地域に、もしもの時があった場合、赤い羽根共同募金が役立てられます。

共同募金の流れ



歳末たすけあい募金の流れ



いろいろな方法で募金をお願いしています。

- ★戸別募金 市内各自治会及び市民のみなさまのご協力により各家庭へお願いする募金
- ★街頭募金 駅前、スーパーの入り口などで通行人に呼びかける募金
- ★法人募金 法人（事業所）へ社会貢献活動としてご協力を依頼する募金
- ★職域募金 企業、団体、官公庁などの職場で従業員などに呼びかける募金
- ★学校募金 福祉教育の一環として、小・中・高等学校などで、児童・生徒に呼びかける募金
- ★その他の募金 店舗や施設などの窓口への募金箱設置、自動販売機で飲料を購入することで寄付者となる募金など
- ★インターネット募金 インターネットを通じて行う募金

宇陀市共同募金委員会 (宇陀市社会福祉協議会)

☎ 0745-84-4116 / IP☎ 0745-88-9202

▶ 詳しくは (<http://www.akaihane.or.jp/>) (<http://hanett.akaihane.or.jp/>)

宇陀市共同募金委員会への寄付はこちらのQRコードからでもいただけます。





「家族介護教室」開催のお知らせ！



1回目

10月17日(木)

13時30分～16時00分
(受付：13時00分～)

場所：ゆあほうむ榛原
榛原長峯200-1

【内容】介護をもっと楽にするために

講師：宇陀訪問介護ステーション 中川 朋子 氏

「ベッドで寝ている方の楽な介護方法」
「正しい衣類の着脱方法について」等
困りごと等もお気軽にご相談ください



【内容】便利な福祉用具について知ろう!!

講師：五楽の里 牛本 万里 氏

自宅で使える手すりや車いす等



2回目

10月25日(金)

13時30分～16時00分
(受付：13時00分～)

場所：ゆあほうむ榛原
榛原長峯200-1

【内容】笑いあり！
音楽で心のリフレッシュをしよう♪

講師：音楽療法士 高本 恭子 氏

「音楽療法って何？」
「音楽の力で心のデトックスを」



1回目・2回目ともに受講料は無料です。

対 象 宇陀市内に在住・在勤の方で、ご自宅で介護をされている方または介護について学びたい方。

※可能な限り1回目・2回目両日参加できる方をお願いします。
どちらかしか参加できない場合、お電話でご相談ください。

申込先 宇陀市権利擁護センターへ **9月20日(金)まで**にお申し込みください。
☎0745-88-0778

介護者家族の会「やすらぎの会」に参加しませんか

「やすらぎの会」では、体験談を話し合ったり、相談したり、日帰り交流会等を通して心と体のリフレッシュに努めています。介護の仕方は違っても、介護者の持つ悩みは、同じ立場の人と分かり合えることもあると思います。参加費は無料です。一人で頑張りすぎないで、経験された先輩の知識を活かしましょう。

参加ご希望の方は、宇陀市社会福祉協議会までご連絡ください。

開催日時 毎月第4火曜日(祝日は除く) 午前10時～正午まで

開催場所 宇陀市社会福祉協議会

☎0745-84-4116 / IP☎0745-88-9202



手話奉仕員養成講座(入門課程)が はじまっています！

6月12日に農林会館にて、手話奉仕員養成講座(入門課程)が開講しました。
この手話講座は、厚生労働省のカリキュラムに基づき、2年1セットのプログラムで構成されています。今年度は手話の基本から学べる1年目の課程にあたり、初めて手話を学ぶ方への内容となっています。

開講式当日は、宇陀市聴覚障害者協会の田中正男会長と本会の喜多俊幸会長の挨拶があり、「長期の講座となるので楽しみながら学んでください。」というお話がありました。

受講生の皆さんは、初回講座から和気あいあいとした雰囲気を受講されていました。

11月までの毎週水曜日、楽しみながら学びを深めていただきたいと思います。



【写真は開講式と初回講座の様子です】

「声の便り広報」のお知らせ



宇陀市社会福祉協議会では、毎月「広報うだ」や「社協だより」の内容を録音したCDやカセットテープをお送りしています。

このCD・カセットテープは、ボランティアグループ「愛^{あい}eye's^{あいう}」の皆さんが録音してくださっています。

高齢の方や障がいがあり文字が読みづらい方などを対象に、記事を録音したCDやカセットテープをお送りしています。

希望される方は、宇陀市社会福祉協議会までご連絡ください。

一人でも多くの方に聞いていただきたいと思います。お電話お待ちしております。





地域のお宝発見①



日常の暮らしの中のご近所づきあいやお茶のみ、立ち話の中に、普段“何気なく”行われていて“当たり前”と思っている気遣いや「支え合い」があります。私たちは、そのような住民同士のつながりや支え合いを「地域のお宝」と呼んでいます。自治会などの集まりやボランティア活動、ご近所づきあい、農業や趣味などを通じた繋がりの中に、さまざまな支え合いがあることが分かります。皆さんの身近な暮らしの中にある「お宝」を発見し、お伝えしていきます。



ボランティアサークルたんぽぽ

～上笠間・下笠間・深野・小原～

6月15日（土）、代表の中岡幸世さんをはじめとするボランティアの方々が、昔から地域に伝わる“ちまき”を手作りし、お手紙と新茶を添えて地域の85歳以上の方45名に配られました。

二日前から笹やちまき作りの準備をし、茅は当日早朝より刈り取って準備されました。ボランティアの方々は、集まって話をしながら作ることを楽しんでおり、ちまき作りの場が自然と交流の場となりました。「昔ながらの食事を年上の方に教えてもらいながら伝えていきたい。昔はよく家でも作っていました。」という声も聞かれました。湯がくと茅の香りが団子に移り、風味豊かな季節の味わいとなりました。

この取り組みは21年間続けられており、「やらされているのではなく、自主的にしていることが継続の秘訣となっている。」とのことでした。

届けてもらった方々も、毎月のおすそ分けを楽しみに待っており、見守りや声かけを含めた「支え合い」が行われていました。

車いすの貸し出しをしています

宇陀市社会福祉協議会では、一時的に車いすが必要になった方に貸し出しをおこなっています。

ちょっとしたお出かけや通院・退院の際にもご利用ください。

ただし、介護保険の認定を受けている方で、在宅生活に必要な車いすの貸し出しは原則として対象外です。



貸出期間 最長1ヵ月
(1日、2日の利用でも貸し出しています)

利用料 無料

令和5年度 事業報告

宇陀市社会福祉協議会が令和5年度に取り組んだ主な事業は次のとおりです。

1 法人運営の適正化と組織の機能強化

2 宇陀市地域福祉活動計画の進捗管理 及び次期計画策定に向けた委員会の開催

3 地域福祉支援活動事業

- ①いきいきサロン 49サロン
開催 335回／延べ参加者 2,792人
- ②【らくらくバスの運行】 1日5便
運行日数 144日／延べ利用者 194人
【らくらくタクシー】
運行日数160日／延べ利用者 767人
- ③高齢者等サポート隊 71自治会
対象者 338人／延べ活動回数 8,190回
- ④お元気コール
実利用者 9人／延べ実施回数 305回
- ⑤声の便り広報 実利用者6人／延べ66回
- ⑥絵手紙通信延べ利用者171人／延べ1,109通

4 生活支援体制整備事業

- ①地域に出かける・参加する 訪問回数 21回
- ②ささえあい地域づくり講演会の開催 参加者数163人

5 重層的支援体制整備事業 (アウトリーチ等を通じた継続的支援事業)

実利用者 2人／訪問件数 56回

6 成年後見事業

- ①法人後見受任 実利用者 6人
- ②延べ訪問回数 46回／相談件数 25件
- ③市民講演会の実施 参加者194名

7 権利擁護センター「ほっとサポートうだ」の運営

- ①相談件数 304件
- ②広報・啓発活動
- ③市民後見人の養成
- ④権利擁護支援ネットワーク会議の開催
- ⑤権利擁護センター運営委員会の開催

8 児童発達支援事業所にじいろこあらの運営

- ①教室 308回／延べ利用者 1,293人
- ②契約件数 19件／個別支援計画 76件
- ③個別指導 利用者数 287人
- ④専門職による訪問指導の実施 25回

9 療育教室支援事業（プチこあら教室）

- ①延べ利用者 乳児 284人／保護者 288人
- ②相談件数 121件
- ③専門職による訪問指導の実施 4回

10 ボランティアセンター事業

- ①ボランティア活動保険
加入団体数 74団体／加入人数 687人
- ②ボランティア連絡協議会との連携と活動支援、研修会の実施
- ③いきいきサロンボランティア研修会 4回
延べ参加者 67人
- ④生活支援サポーター養成講座 受講者 12人
- ⑤災害ボランティアセンター訓練の実施

11 家計改善支援事業

相談170件／実利用者7人／支援回数163回

12 子どもの学習支援事業

49回／延べ参加者 309人 延べ指導員 193人

13 総合相談・専門相談(弁護士、精神科医)

①総合相談 351件 ②専門相談 30件

14 日常生活自立支援事業

実利用者数 14人 延べ訪問回数 146回

15 ライフサポート事業

①東榛原 延べ利用者 19人 延べ援助会員 82人
②榛原 延べ利用者 3人 延べ援助会員 3人

16 共同募金運動の推進

①赤い羽根共同募金 ②歳末たすけあい募金

17 手話奉仕員養成事業（基礎課程）

手話奉仕員養成講座
全30講座／受講者 8人／修了者 7人

18 聞こえのサポーター講座

全3講座／受講者 6人

19 家族介護者交流事業

12回／延べ参加者69人

20 家族介護教室事業

1回／受講者 6人

21 生活困窮者支援事業

①生活福祉資金貸付事業
②フードレスキュー事業

22 広報誌等の発行

①社協だより 6回／12,400部発行（1回あたり）
②ホームページの改新

23 善意銀行業務

受け入れ件数 10件／払い出し件数 12件

24 福祉用具貸与事業

車椅子の一時貸し出し 94件

25 不要品のリサイクルの仲介

仲介成立 11件

26 宇陀市社会福祉大会の共催

宇陀市社会福祉功労者感謝状贈呈式（宇陀市主催）
感謝状受賞者 個人 13名

27 社会福祉協議会の基盤強化

- ①各種規則・規定等の適正管理
- ②適切な予算執行と経費節減への取り組み
- ③外部研修の積極的な活用
- ④事務事業の効率化を図るためのデジタル化の促進
- ⑤社協としての災害対応の基礎的要件の整理とその訓練
- ⑥職員の確保と体制の安定化

28 その他の事業

- ①行政との連絡調整
- ②民生・児童委員協議会との連絡調整
- ③宇陀市老人クラブ連合会の事務支援
- ④その他福祉に関する事業

令和5年度 決算報告

収入金額

108,603,036円

支出金額

108,862,099円

当期資金収支差額

△259,063円



収入

単位：円

区分	決算額
寄附金収入	400,637
経常経費補助金収入	57,930,230
市補助金・負担金	56,424,568
県社協補助金	18,200
らくらくバス運行事業補助金	1,487,462
市受託金収入	22,183,562
総合相談事業	1,070,000
いきいきサロン事業	538,389
生活支援体制整備事業	3,587,790
タクシー運賃補助事業	1,177,186
介護教室・介護者交流事業	31,289
手話奉仕員養成事業	371,759
聞こえのサポーター養成事業	105,334
高齢者等サポート隊事業	784,980
成年後見事業	287,636
権利擁護センター事業	10,247,213
家計改善支援事業	1,685,131
療育教室支援事業	2,001,044
子どもの学習支援事業	272,571
ライフサポート事業	23,240
その他受託金収入	300,000
県社協受託金収入	1,052,860
事業利用料収入	1,544,300
障害福祉サービス等事業収入	19,514,095
共同募金配分金収入	4,663,519
受取利息配当金収入	723
雑収入	203,110
積立資産取崩収入	810,000
合計	108,603,036

支出

単位：円

区分	決算額
法人運営費支出	54,626,815
事業費支出	2,893,434
地域福祉活動推進事業	634,552
らくらくバス運行事業	1,526,262
善意銀行事業	659,800
ワンコイン生活支援事業	72,820
受託事業費支出	21,921,309
総合相談事業	1,070,000
いきいきサロン事業	610,589
生活支援体制整備事業	3,587,790
タクシー運賃補助事業	1,177,186
介護教室・介護者交流事業	36,289
手話奉仕員養成事業	371,759
聞こえのサポーター養成事業	105,334
高齢者等サポート隊事業	784,980
成年後見事業	435,863
権利擁護センター事業	9,759,533
家計改善支援事業	1,685,131
療育教室支援事業	2,001,044
子どもの学習支援事業	272,571
ライフサポート事業	23,240
共同募金配分金事業支出	4,843,519
障害福祉サービス等事業支出	17,006,029
固定資産取得支出	475,310
積立資産支出	4,293,093
その他の支出	2,802,590
合計	108,862,099

相談日のお知らせ

弁護士による福祉専門相談

【要予約 先着2件】

■日時 9月10日(火)
10月8日(火)
午前10時～正午まで

精神科医による専門相談

【要予約 先着2件】

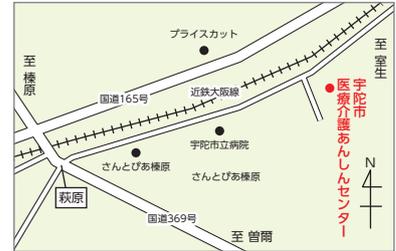
■日時 9月24日(火)
10月22日(火)
午後2時～午後4時まで

場所・申込先

宇陀市社会福祉協議会 けんりようご 権利擁護センター ほっとサポートうだ
(宇陀市榛原福地28番地の1 医療介護あんしんセンター内)

☎ 0745-88-0778

※弁護士・精神科医の相談日時と場所は、変更する場合があります。



リサイクル情報

★申し込みは、宇陀市社会福祉協議会までご連絡ください。

☎0745-84-4116 IP☎0745-88-9202

宇陀市社会福祉協議会では『もったいない』そんな心を大切に、家庭にある不要品を譲りたい人、求める人の仲介を行っています。ただし、家電製品は取り扱っておりません。譲っていただく品物は、希望者が現れるまでご自宅で保管していただきます。希望者が現れるまでに処分されましたら、宇陀市社会福祉協議会までご連絡ください。

譲ります

- 学習机
- お宮参り用ベビードレス (白色レース)
- ポータブルトイレ
- ランドセル (ピンク)
- ブックローンすばらしい自然シリーズ 1～10巻
- 講談社 学習日本史図鑑 1～10巻
- 講談社 レオナルド (化学・世界) 1～14巻
- 講談社 科学大図鑑 1～30巻

譲ってください

- 本棚 (高さ約150センチ)
- 榛原東幼稚園 制服上下 (どのサイズでも可)
- 榛原西小学校 男子制服上下ブレザーとズボン 150～160
- 榛原東小学校 女子冬用制服上下 ブレザー 150～160 スカート140～160

善意銀行

宇陀市善意銀行に次の方から預託いただきました。厚くお礼申し上げます。(6/1～7/31受付分)

◆匿名 …… 63円切手×200枚 (絵手紙用として)

社会福祉法人 宇陀市社会福祉協議会

〒633-2221 奈良県宇陀市菟田野松井486番地1
(菟田野地域事務所内3F)

部署	電話番号	IP電話	FAX番号
総務福祉課	0745 84-4116	0745 88-9202	0745 84-3600

宇陀市社会福祉協議会ホームページ
<http://www.udashi-shakyo.jp/>



～ほっとひといき～

何を投稿しようかと思っていたところ、3月に観光ボランティアガイドの会で三重県亀山市関に行った時の事をふと思い出しました。関は、東海道五十三次の一つで大宇陀地域の街並み同様「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されている観光スポットです。現地のボランティアガイドの説明を聞きながら街並みを散策していると、中学生が通りかかって「こんにちは」と私達、見ず知らずのおじさん・おばさんに元気に声をかけてくれました。子どもたちの元気な声にホッと癒された瞬間でした。(広報編集委員 西角 政美)